

放射線研究

当院における時間外業務の現状

小野良博 田村宏樹 岩淵正俊
河野伸弘 牧野雅之 千葉 裕
工藤宇一 前川勝志 堀 勇二

目 的

当院は平成4年6月に新築移転したことにより、脳神経外科、胸部心臓血管外科の新設、一般病床の増床、各機器の導入、更新をして、地域センター病院としての機能充実を計り、放射線科でもAngio、MRI、RI、CT、一般撮影機器などの導入、更新を図りました。この新築移転により市内はもとより、近隣地域からの患者さんが増え、平日夜間、休日の救急外来の患者さん、病棟の患者さんによる時間外撮影業務も多くなりました。今回は、この時間外業務の改善を目的とし、現状を調査し、解決策を検討したので報告致します。

調 査 方 法

調査期間は平成2年4月から平成8年3月です。調査対象は呼び出し回数と時間外業務時間で年別、月別に分けて調査した。

結 果

1. 移転前の呼び出し回数は年平均880回、移転後は平均920回と約5%増えています。又、時間外業務時間は移転前で年間約1400時間、移転後は1900時間と37%増えています(表1)。

2. 月別では移転後の呼び出し回数は月平均5回、時間外業務時間は平均50時間増えています(表2, 図1・2・3)。

表1. 年度別呼び出し回数及び時間外業務時間

	呼び出し回数			時間外業務時間
	平日	休、祝日	総数	
平成2年	825		825	1424
3年	937		937	1363
4年	339	448	787	1862
5年	424	491	915	1851
6年	408	569	977	2095
7年	440	550	990	1846

表2. 月別呼び出し回数及び時間外業務時間

	平成2年		平成3年		平成4年		平成5年		平成6年		平成7年	
4月	43	108	74	141	47	126	75	153	71	162	84	144
5月	55	117	76	118	65	125	84	160	99	199	96	217
6月	80	111	76	114	53	108	82	147	76	185	78	148
7月	76	110	81	104	58	150	90	175	87	167	94	137
8月	63	97	82	110	85	160	80	152	87	169	91	160
9月	63	92	79	95	75	179	75	162	76	166	72	197
10月	62	134	78	105	65	158	73	155	79	194	89	158
11月	76	117	84	101	73	173	70	152	74	163	83	152
12月	66	114	66	114	63	177	79	153	89	163	77	129
1月	74	136	85	122	75	215	81	160	86	215	91	153
2月	100	170	76	117	67	138	59	145	74	154	78	133
3月	60	118	80	120	61	153	67	137	79	158	57	118

(左は呼び出し回数、右は時間外業務時間)

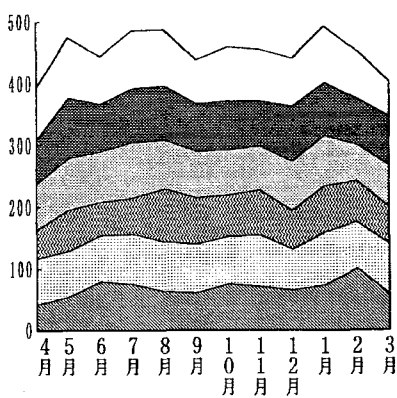


図1. 月別呼び出し回数

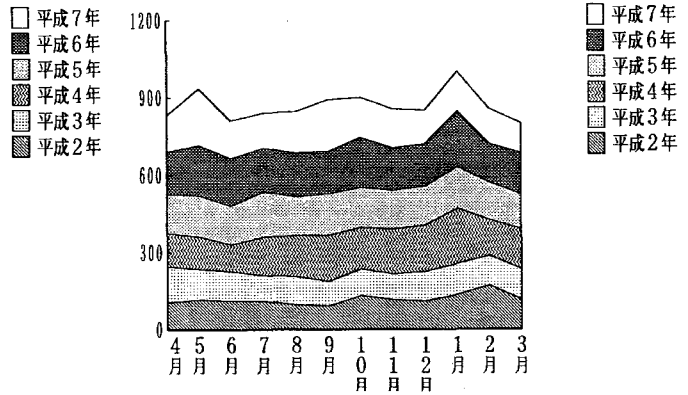


図2. 月別時間外業務時間

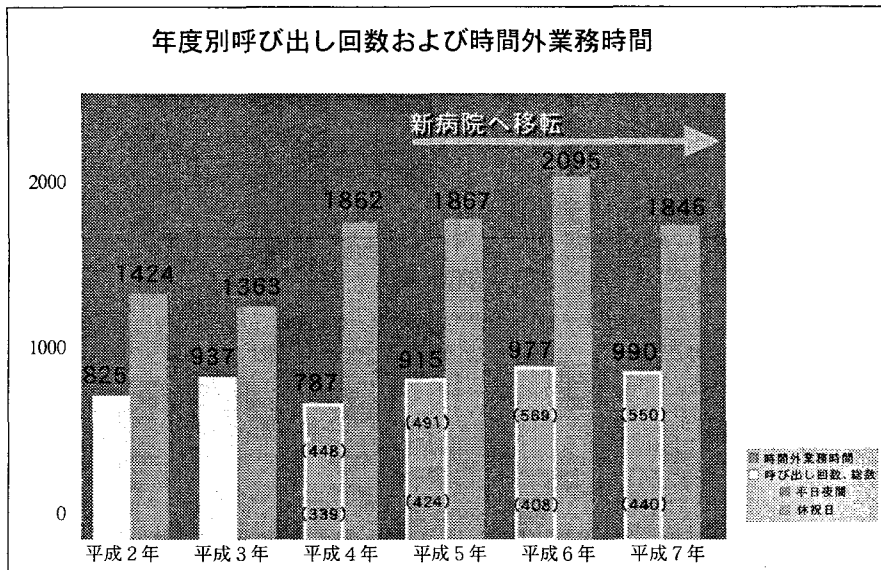


図3. 年度別呼び出し回数及び時間外業務時間

ま と め

移転後の呼び出し回数は移転前に比べ月5回、時間外業務時間で月50時間の増加となりました。これは脳外科や心臓血管外科の新設により近隣から救急の患者さんが多く来るようになったことと、移転後に導入されたAngio装置による脳血管撮影や心臓血管撮影の長時間の緊急撮影を行なうようになったこと、撮影件数が増え、残業が多く

なったこと、手術の件数が多くなり、術中・術後のポータブル撮影などが多くなったためと考えられます。このような現状をふまえ、我々の時間外業務体制をみなおしてみると、緊急の患者さんに迅速に対応し、技師の負担も軽減される当直体制を検討する時期と思われます。また、当直体制にともない当直明けのため、技師の増員なども合わせて検討しなければならないと考えます。